Ⅶ その他

令和４年度　国立磐梯青少年交流の家教育事業等実施計画一覧

令和４年３月22日現在

No.	事業名	事業目的	事業内容	期間	対象	募集定員（予定）
（１）次代を担う青少年の自立に向けた健全育成事業						
1	【青少年教育に関するモデル的事業（実践研究事業・特色あるプログラム事業)】アクティブ・ジオキャンプ	自己効力感を高めるため家庭と連携し，「食育」と「運動習慣づくり」のアプローチによって基本的な生活習慣を見直すきっかけづくりを図る。 冒険的な活動を通じて，仲間と協働して困難を乗り越えるための技術や態度を培い，達成感や成就感を味わうとともに，長期キャンプの魅力を伝える。 大学の研究者等と協働で効果測定等を実施し，研修支援プログラムを検証し，自然体験活動プログラムの高度化を目指す。	・食育教育（野外炊飯，栄養バランスについて） ・食育体験（農業酪農体験） ・サイクリング ・磐梯山ジオパークを活用したフィールドワーク（爆裂火口壁・銅沼散策） ・登山（磐梯山，雄国山等） ・水辺の活動（カヌー，シャワークライミング・湖水浴） ・猪苗代湖一周チャレンジウォーク ・防災や減災に係る教育	７/24(日)～８/６(土)	小学５年生～中学３年生	20名
2	【課題を抱える青少年を支援する体験活動事業】生活自立支援キャンプ	課題を抱える子供を対象に，当施設の立地条件を生かした自然体験活動の場を提供する。体験活動を通して，子供たちの基本的な生活習慣を身に付ける機会にする。	・体験活動の楽しさを感じるレクリエーションや野外遊びプログラム ・協働することのよさを実感するプログラム ・自立した生活を目指したプログラム ・基本的な生活習慣を身に付けるきっかけづくりとなるプログラム	①６/11(土)～６/12(日) ②７/２(土)～７/３(日) ③11/26(土)～11/27(日) ④１/14(土)～１/15(日)	連携施設（予定）（いわき育英舎，ビーンズふくしま）	30名
3	【社会の要請に応える体験活動等事業】通学キャンプ・ウィズスクール	体験活動を通してコミュニケーション能力を育ませ，また将来に向けて良好な人間関係を築き，お互いを認め合いながら中学校生活を送ることができるよう支援する。	○中１ギャップ解消支援 ・人間関係づくり ・協働することのよさを実感するプログラム ・自然体験活動 ・基本的な生活習慣を身に付けるきっかけづくりとなるプログラム	10/30(日)～11/５(土)	猪苗代町・磐梯町 小学４年生～小学６年生	50名
4	【青少年教育に関するモデル的事業（地域探究プログラム)】地域探究プログラム（学校・団体参加型）	オリエンテーション合宿を通して，ものごとを探究する姿勢，主体的に取り組む態度，課題に向き合う力等について学ぶ。多様な人々と協働しながら地域・社会にある課題解決に向けた地域での実践活動を通して，郷土や自然に愛着をもち，新たな価値を創造する高校生を育成する。	○オリエンテーション合宿 ・避難所運営について ・自然災害防災について ・磐梯山登山 ・振り返り	①４/14(木) ②５/６(金) ③５/13(金) ④５/20(金) ⑤６/２(木)～６/３(金) ⑥６/10(金) ⑦６/17(金)	猪苗代高校生	80名程度
5	【青少年教育に関するモデル的事業（地域探究プログラム)】高校生ふるさと探究プロジェクト（個別参加型）		○オリエンテーション合宿 （地域での実践） ・自然体験　・自然・環境に係る活動 ・社会体験　・ボランティア活動 ・職業体験　・生活・文化体験 ・地域の伝統文化　　等 ・プレゼンテーション	７/16(土)～７/18(月)	高校生	20名 ※先着
6	【社会の要請に応える体験活動等事業】イングリッシュキャンプ（グローバルキャンプ）	外国人講師と連携し，様々な国の言語や文化を体験させ，異文化理解や外国への興味・関心につなげる活動を行う。	・様々な国の方との交流（野外炊飯・ナイトハイク・レクリエーション・雪遊び等） ・外国語のコミュニケーション場面の設定 ・多様な文化や慣習についての理解深化（SDGs の観点より）	①９/10(土)～９/11(日) ②１/28(土)～１/29(日)	小学４年生～中学３年生	30名
7	【社会の要請に応える体験活動等事業】親子カヌー（はじめての親子キャンプ）	子供とその保護者を対象に，桧原湖でカヌー・湖水浴等を行い，体を動かす心地よさと自然のすばらしさを実感できるようにする。また，自然体験活動を行うための導入として，絵本の読み聞かせ活動を行う。	・カヌー ・湖水浴 ・絵本の読み聞かせ	９/３(土)～９/４(日)	子供と保護者	10家族 30名程度

8	【社会の要請に応える体験活動等事業】 キッズキャンプ（ファミリーキャンプ in ウィンター）	自然の大きさ，美しさ，不思議さに直接触れる体験を通して，豊かな感情や好奇心，思考力を培うきっかけをつくる。	・雪遊び ・子育てカフェ ・絵本の読み聞かせ	1/21(土)～1/22(日)	幼児～ 小学２年生と保護者	10家族 40名程度
9	【社会の要請に応える体験活動等事業】 開墾クエスト	親子を対象に，地域課題のひとつである「休耕田」の開拓に地域団体と連携して実施する。開墾体験のほか，開墾による水の流れがもたらす生態系の変化や特徴を学ぶとともに，準絶滅危惧種の生き物探し体験等を通して，地域の自然環境改善について考える。	・休耕田の開墾体験 ・水路開拓体験 ・収穫体験 ・食農体験 ・環境学習	①５/22(日) ②８/７(日) ③10/２(日)	小学生を含む親子	30名程度
10	【社会の要請に応える体験活動等事業】 正月文化を楽しもう！	書初めや昔遊びに挑戦したり，書道パフォーマンスを鑑賞したりすることで，日本の伝統文化に親しめるようにする。また，正月文化を題材に異年齢や異世代の交流活動を行う。	・大判用紙を使用して書道体験 ・昔遊び（カルタ・凧あげ等） ・正月料理体験 ・書道パフォーマンス鑑賞	12/17(土)	青少年 (保護者も可)	50名
11	【会津・山形「体験の風をおこそう」運動推進事業】 第６回いなわしろフェスティバル	関係機関や団体と連携し，体験活動や地域の魅力を広く発信する。	・関係機関・団体と連携し，創作活動・自然体験活動などの事業を展開する	６/５(日)	家族など	日帰り参加 (1,000名程度)
（２）青少年教育指導者等の養成事業						
12	【自然体験活動指導者養成事業】 NEAL リーダー養成講習会	自然体験の特定の活動プログラムを指導する自然体験活動指導者（リーダー）を養成する。	指導者養成カリキュラムに沿った指導者の養成 ・自然体験活動の技術Ⅰ～Ⅳ ・対象者理解 ・自然体験活動の安全管理 ・自然体験活動の特質 ・青少年教育における体験活動 ・自然体験活動の指導	10/８(土)～10/10(月)	18歳以上	20名 ※先着
13	【ボランティア養成・研修事業】 ボランティアセミナー	「ボランティア養成共通カリキュラム」に準拠したプログラムを実施することにより，教育事業や研修支援等の運営協力・指導補助などを担うことのできるボランティアを育成する。	・講義〔青少年教育施設の現状と運営，青少年の理解，ボランティア活動の意義〕 ・実習〔普通救命救急講習，野外活動〕	５/７(土)～５/８(日)	16歳以上	40名 ※先着
14	【ボランティア研修・研修事業】 ボランティアスキルアップ	ボランティア育成ビジョンの中期ビジョンにある育成プログラムに基づき，法人ボランティアのスキルアップを図るための研修の機会とする。	・先輩ボランティアから学ぶ野外活動研修 ・企画指導専門職も参加しての話合い ・野外活動における安全管理研修 ・ボランティアミーティング	①６/18(土)～６/19(日) ②８/25(木)～８/26(金) ③２/18(土)～２/19(日)	法人ボランティア	25名
15	【教員免許状更新講習】（選択18時間） 「教科指導や学級経営に生かす体験活動の指導」	今日の社会的環境，児童の現状，発達段階を踏まえ，体験活動の意義と必要性，教育的効果を理解する。また，自然体験活動を実際に体験し，教師に求められるコミュニケーション能力や自然体験活動の指導方法を身につけ，教師としての指導力向上を図る。	・講義〔体験活動と子供たちの変容，学校における集団宿泊学習〕 ・実習〔体験活動指導技術〕	８/17(水)～８/19(金)	小・中学校 教諭	30名 ※先着
（３）東日本大震災復興支援プロジェクト						
16	【東日本大震災復興支援】 【防災・減災教育事業】 「第８期福島こども未来塾 ～えがお輝くふくしまの未来～」	○東日本大震災に福島県や近県でどのようなことが起きていたかを調べ，震災を受けた人の気持ちを理解しながら，今，起こりうる災害に対する自助，共助，公助の精神を醸成する。 ○様々な学習・体験活動を通して，多面的・多角的な視点から自分のことをみつめ直し，未来への希望をもって行動できるようにする。 ○仲間と共に福島県の未来について考え，これから自分たちが福島県の復興を支えるために何ができるかを考え，広く発信する。 ○未来塾生（高校生・大学生）OBOG をボランティアとして募集し，活動を通じて交流を深め，これまでの体験や経験を先輩塾生から学ぶ。	①開塾式 ②ダンスワークショップ ～Heart　Global ③スポーツワークショップ～USF ④防災教育～復興視察 ⑤防災教育・OBOG会 ⑥閉塾式	①６/25(土)～６/26(日) ②７/16(土)～７/18(月) ③９/23(金)～９/25(日) ④10/８(土)～10/10(月) ⑤11/12(土)～11/13(日) ⑥２/４(土)～２/５(日)	小学校５年生 ～ 中学校２年生	通年参加 50名

○ご協賛，ご協力いただいた皆さま

福島ノーミ株式会社
株式会社会津防災設備センター
秋山ユアビス建設株式会社
株式会社阿部紙工
株式会社グリーンライフ（ｒｏｏｔ）
株式会社小山商会郡山営業所
サントリービバレッジサービス株式会社
有限会社関ビジネス
有限会社猪苗代工務店
株式会社セーフ観光
日章産業株式会社
有限会社バンダイスポーツ
株式会社フジマック郡山営業所
有限会社松江
有限会社六和林業
ヨークベニマル猪苗代店
株式会社流紋焼
渡部産業株式会社
有限会社北見平八郎商店
有限会社中村金物店
北日本石油株式会社郡山販売支店
第一温調株式会社
プリマックス株式会社
フルテック株式会社
株式会社ミツワ
株式会社成田
有限会社オヤマツ設計事務所
郡山中央交通株式会社
ハイテックサービス株式会社
株式会社ヒラカワ
株式会社プライムオート
株式会社南東北クボタ
有限会社タナカスポーツ
松原キャンプ場
有限会社会津事務機販売
会津リース株式会社
安積汽工有限会社
有限会社猪苗代インテリア
株式会社グリーセス
株式会社栄町オサダ
スワローレンタルサービス株式会社
太平ビルサービス株式会社郡山支店
株式会社東北セイワ
渡部電気工業株式会社
有限会社アイテック
福島水処理株式会社
有限会社二葉印刷
有限会社民芸処番匠
八ッ橋設備株式会社
リオン・ドール猪苗代店
ＷＩＬＤ－１郡山店
株式会社白成舎
有限会社森山オートクリニック
株式会社ティーズビーシー
有限会社会津燃料
株式会社一代興業
白河商事株式会社
アストロ光学工業株式会社
山口設計
株式会社ジェーシーエス
株式会社ワタヤス
北日本印刷株式会社
日東通信株式会社
フクダ電子南東北販売株式会社
株式会社郡山塗装
株式会社福島映像企画
スタジオハウディ

ばんだい　所報 No.56

令和４年３月発行
発　行　独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立磐梯青少年交流の家
〒969-3103　福島県耶麻郡猪苗代町字五輪原7136-1
TEL 0242-62-2530
FAX 0242-62-2532
E-mail:bandai@niye.go.jp
https://bandai.niye.go.jp/
印　刷　株式会社　阿 部 紙 工
〒960-2195　福島市庄野字柿場１-11
TEL 024-593-5111㈹
FAX 024-593-5740